

## 【事例 H26-07-02】福岡県

### 自殺未遂者支援事業 ＝コーディネーター養成研修＝

救急搬送された自殺未遂者に対してカウンセリングを実施するコーディネーターを配置していない医療機関に対し、その他の医療従事者に研修を行うことでコーディネーターとしての役割を担う人材を育成する。

【実施主体】福岡県（福岡大学に委託）

【大綱の分類】7 自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ②

【事業予算】723 千円（723 千円）

【利 点】

▼コーディネーター未配置の医療機関における医療従事者の自殺未遂者への対応技術が向上する。

【実施に至るまで】

【背景・必要性・理由の概要・等】

▼平成 24 年度から複数の大学病院や三次救急医療機関にコーディネーターを配置

▼救急搬送された自殺未遂者に対するカウンセリングの実施

▼自殺を図った要因の調査を行い、その要因を解決するための支援機関や団体（行政や医療機関等）へつなぐ

▼コーディネーターを配置していない救急医療機関に、代替りの役割ができる人材を養成する必要がある

【計画を立てる上での工夫・等】事業は福岡大学病院に委託

【具体的な内容・実施の過程】

医療従事者に対する研修（平成 25 年 12 月～平成 26 年 3 月）

- ・講義
- ・事例に基づき SAD PARSONS SCALE を用いた実技
- ・グループワーク（各グループにファシリテーター）

【成 果】

- ・2 回開催予定→追加開催
- ・修了者からの要望があり、応用編を開催した。

<受講者> 基礎編：計 100 名、応用編：計 44 名

【課 題】

- ・研修参加者の多様なニーズに合わせて、研修形態、回数等の見直しを検討する必要がある。

【事業種別】強化モデル事業

【準備期間・人数】 1 年・2 人

【予防段階】 1次

【自治体規模】 人口 509.1万人 (H25年度) 財政規模 1兆6,317億円

【自治体負担率】 無し (地域自殺対策緊急強化基金を使用しているため)

【事業対象】 コーディネーターを置いていない救急医療機関の医療従事者

【支援対象】 コーディネーターを置いていない救急医療機関の医療従事者

【実施主体・問合せ先】

福岡県健康増進課こころの健康づくり推進室

TEL:092-643-3265

E-mail: kenko@pref.fukuoka.lg.jp

URL : <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>